

事業所における自己評価結果（公表）

公表：2024年3月20日

事業所名 ONE文京湯島

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	5			しきりなどを使用して構造化 を行い、事故やトラブルなど が発生しないようにしている	指定基準を満たしたスペースを確保してい ますが、今度も事故などおきないよう工夫 してまいります
	②	職員の配置数は適切である	5			指定基準以上の人員を確保 し、手厚い支援が行えるよう 体制を整えています	今後も手厚い支援が行えるような配置をし てまいります
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている		3	2		今後の課題といたします
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	5			毎日のミーティング及び月次 のミーティングを行っています	IOT化をさらに進め情報伝達の品質を向上 させてまいります
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	5			匿名アンケートを毎年行い、 忌憚のないご意見をいただ けるようにしております	保護者様からの生の声をサービスに羽根 井してまいります
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	5			ホームページ上で公開して おります	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		3	2		今後の課題といたします
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	4	1		オンラインを活用し、各自研 修が受けられるような環境を 整備しております	今後も継続してまいります
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5			アンケートおよび面談を行 い、適切な支援が行えるよう にしております	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	5			ツールは定期的に見直し し、より精度の高い支援がで きるよう掛けております	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			中心メンバーが立案し、チ ームで研磨したものを提供し ております	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	5			毎回異なるプログラムを週 替わりで提供しております	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	1	4		長時間利用の場合は活動を 複数設けるようにしておりま す	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している		5			個別の支援については今後の課題です
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	5			毎日送迎前にミーティングを 行いその日の注意事項や役 割を確認しております	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	5			振り返りを行い記録しており ます		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1		議事録を作成し、検証を繰り 返しております	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	5			6か月に一度の計画見直し を行っております	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	2	3		様々な経験、体験ができる よう工夫をしております	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している		5			参加できないことがあるので今後の課題と いたします
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	5			保護者様からSNSを通じて 情報共有いただくようにして おります	送迎時に学校の先生からの情報提供も受 けています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る		5			現在対象者がおりませんので、今後の課 題といたします
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている		4	1	就学前に通っていた保育 園、幼稚園、療育施設など の支援記録をいただくように しています	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している		5			これまで対象者がおりませんので、今後の 課題といたします
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている		2	3	モニタリングや見学をさせて いただくなど共有をしていま す	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある		1	4		今後の課題といたします
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	2	2	1	地域の事業所様との協議会 に参加させていただいており ます	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	5			送迎時にその日の様子をお 伝えするとともに、SNSで詳 細をご報告しております	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている		2	3		ベアトレスキルを有する職員がいないため 今後の課題といたします
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5			時間をかけて丁寧に説明 しております	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			心理士による心理相談や指 導員への相談など随時受け 付けております	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している			5		今後の課題といたします

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護 者 へ の 説 明 責 任 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			SNSを使用し、情報共有をおこなっております	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			SNSを使用し、情報共有をおこなっております	
	③⑤	個人情報に十分注意している	5			個人情報保護法通りの運用をしております	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			SNSを使用し、情報共有をおこなっております	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			5		今後の課題といたします
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1		各種マニュアルを整備し、いつでも閲覧可能な状態にしております	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			避難訓練を定期的を実施しております	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			定期的な研修および委員会の開催を行っております	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5			重要事項説明書に記載し、口頭でもご説明をしております	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2		フェイスシートでアレルギーの有無を確認しております	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			データベースに蓄積しております	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。